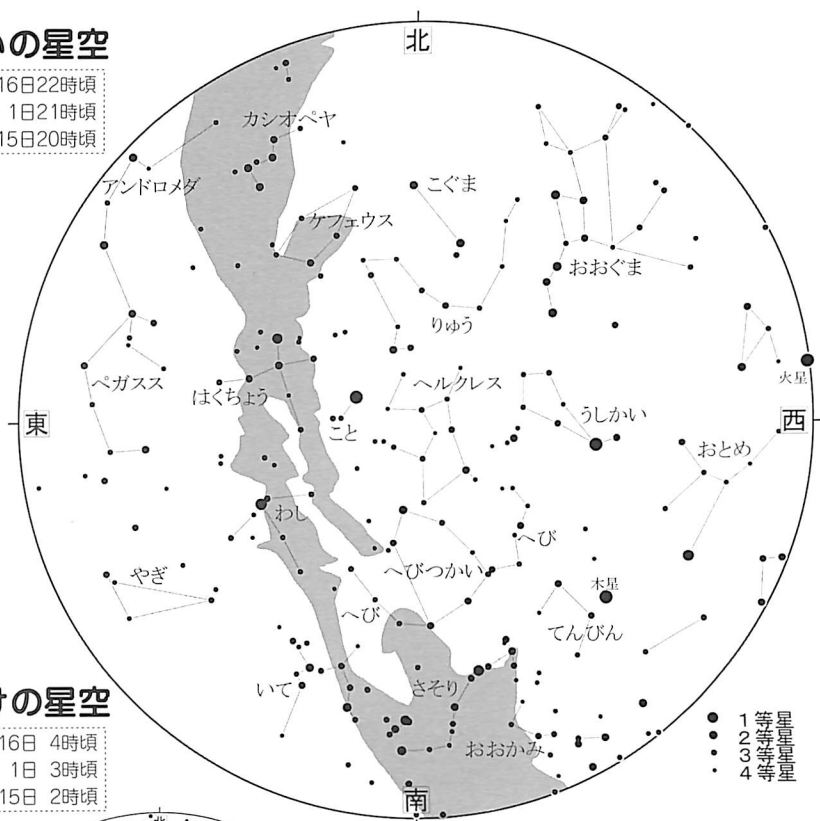


## ★星空ガイド 7月16日～8月15日

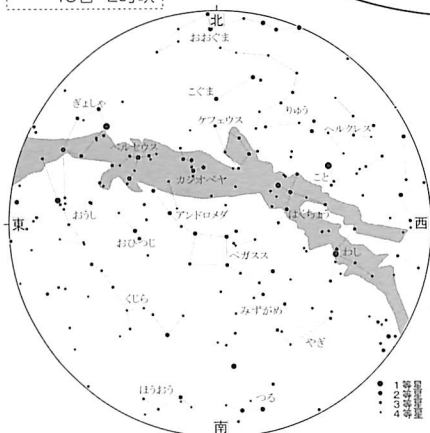
### よいの星空

7月16日22時頃  
8月 1日21時頃  
15日20時頃



### あけの星空

7月16日 4時頃  
8月 1日 3時頃  
15日 2時頃



### 〔太陽と月の出入(大阪)〕

| 月 | 日  | 曜 | 日の出  | 日の入   | 月の出   | 月の入   | 月齢   |
|---|----|---|------|-------|-------|-------|------|
| 7 | 16 | 日 | 4:56 | 19:11 | 22:39 | 10:23 | 20.5 |
|   | 21 | 金 | 4:59 | 19:08 | 0:54  | 16:04 | 25.5 |
|   | 26 | 水 | 5:03 | 19:05 | 5:39  | 19:58 | 0.9  |
| 8 | 1  | 火 | 5:07 | 19:00 | 11:22 | 22:23 | 6.9  |
|   | 6  | 日 | 5:11 | 18:56 | 16:36 | 0:57  | 11.9 |
|   | 11 | 金 | 5:14 | 18:51 | 20:10 | 6:54  | 16.9 |
|   | 15 | 火 | 5:17 | 18:46 | 22:13 | 11:39 | 20.9 |

惑星は8月15日の位置です。

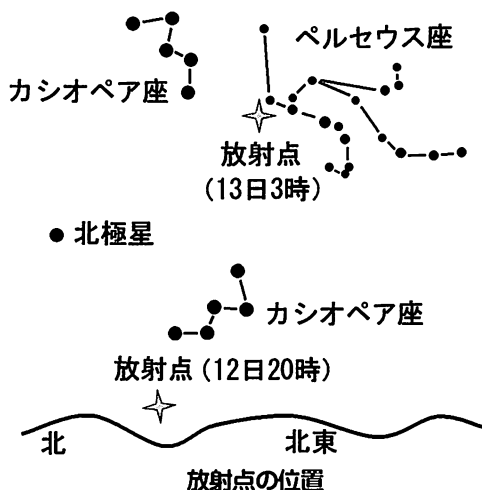
## <ペルセウス座流星群が極大>

流れ星はふつう、空の勝手な場所に現われますが、一年のうちのあつた決まつた日に、空のあつた決まつた場所を中心に放射状に多くの流れ星が現れることがあります。これを流星群といいます。8月12日深夜から13日早朝にかけては、ペルセウス座流星群が見られます。今年は満月過ぎの月があるため条件はあまり良くありませんが、うまくいけば1時間に20~30個程度の流れ星が見えると考えられます。

ペルセウス座流星群と名前がついていますが、流れ星が現れるのは空の任意の場所なので、どちらを向いて観測してもかまいません。また望遠鏡などの機材も必要ありません。楽な姿勢で、空全体を見渡して観測しましょう。流れ星の見ごろの時間は、ペルセウス座が空高く昇る深夜から、空が明るくなる13日午前4時頃までとなります。

科学館のプラネタリウムでも、現在流れ星の特集をしています。

(江越航：科学館学芸員)



## 【こよみと天文現象】

| 月 | 日  | 曜 | 主な天文現象など              |
|---|----|---|-----------------------|
| 7 | 18 | 火 | ①下弦(4時)／水星が内合         |
|   | 20 | 木 | 土用の入り                 |
|   | 23 | 日 | 大暑(太陽黄経120°)／月と金星がならぶ |
|   | 25 | 火 | ●新月(14時)              |
|   | 27 | 木 | 月と火星・レグルスがならぶ         |
|   | 29 | 土 | 月が最遠(22時、405406km)    |
|   | 30 | 日 | みずがめ座δ流星群極大           |
|   | 31 | 月 | 旧七夕                   |
| 8 | 2  | 水 | ①上弦(18時)／月と木星がならぶ     |
|   | 4  | 金 | 月とアンタレスがならぶ           |
|   | 7  | 月 | 水星が西方最大離角(明け方、東の空)    |
|   | 8  | 火 | 立秋(太陽黄経135°)／土星が合     |
|   | 9  | 水 | ○満月(20時)              |
|   | 11 | 金 | 月が最近(3時、364288km)     |
|   | 12 | 土 | 水星と金星が接近(6時)          |
|   | 13 | 日 | ペルセウス座流星群極大           |